

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

| | |
|--------|------------------|
| 報告日 | 平成29年2月21日 |
| 主管学校名 | 熊本大学教育学部附属特別支援学校 |
| PTA会長名 | 古川 恭彦 |

| | | |
|------|--|--|
| 実施概要 | 主管校 | 熊本大学教育学部附属特別支援学校 |
| | 交流校 | 九州学院高等学校 熊本大学教育学部附属小学校 |
| | 実施活動名 | すずかけ祭り |
| | 実施日時 | 平成28年11月20日(日) 9:30~14:15 |
| | 実施場所 | 熊本大学教育学部附属特別支援学校運動場他 |
| | 実施目的 | 児童生徒が遊びや販売などの活動を通して、交流校や地域の方など多くの来校者とともに学校の祭りを楽しむ。また、来校された方々に対して、本校や児童生徒についての理解啓発を図る。 |
| | 実施内容 | (小学部) 交流相手校や地域の方とふれ合いながら、遊具等を活用して遊びを楽しむ。 (高等部) 地域の方に、学習で制作した製品を販売したり、カフェを開店して接客をしたりすることで交流を深める。 |
| | 実施方法 | 別紙実施計画を添付 |
| 参加人数 | 本校児童生徒 61人 交流校児童生徒 約130人 保護者および地域の方等参加者 約500人程度 | |

| | | |
|------|----|--|
| 報告事項 | 内容 | 「すずかけ祭り」では、運動場にステージやテントを設置し、本校児童生徒および外部団体のステージ発表および各テントでの食品、物品の販売を行った。小学部では交流相手校の児童と事前の交流も行い、当日も含めて運動場横の築山に設置したすべり台や、魚釣り、的当てなどゲームコーナーで活動を行った。また、高等部では、交流相手校の生徒とともに作業製品の販売やカフェでの接客、食品の提供等を行った。 |
| | 結果 | 当日は天気にも恵まれ、予定どおり屋外で開催することができた。500部用意したチラシがすべてなくなるほどであったので、来場者は500人を上回っていたと思われる。外部からも食品や物品のバザー販売が行われ、本校生徒の販売ブースを含めて、どこも行列ができるほどの賑わいだった。 小学部では、すべり台を一緒に滑ったり、ゲームコーナーで遊んだりして、楽しそうな歓声が聞かれ、笑顔がたくさん見られた。また、高等部では、交流校生徒に販売や喫茶へお客様を呼び込む活動やレジ、ラッピングなど販売活動を本校生徒とともに担当してもらい、生徒とも積極的に会話をしながら、熱心に取り組む姿が印象的であった。 |
| | 所感 | 当初交流予定だった、高校1校、中学校1校が学校行事との兼ね合いで参加していただけなかったことが残念であったが、残りの交流校とともに「すずかけ祭り」を実施することができ、交流については当初の目的の通り、充実した取組ができたのではないかと思う。今後は祭りの時期だけではなく、年間を通じていかに交流学習に取り組んでいけるかが課題であると考えている。 |

(高等部)



(小学部)



添付書類

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト参加感想

| | |
|-----|------------------|
| 提出日 | 平成29年2月21日 |
| 学校名 | 熊本大学教育学部附属特別支援学校 |
| 学年 | |

(高等部：交流相手校生徒)

- 初めて支援学校の活動に参加しました。自分たちでできぱき活動している姿に驚きました。
- 支援学校でこのような行事が行われていることを初めて知りました。
- (障がいをもった生徒と)これまでかかわることがありませんでしたが、一緒に活動してとても楽しかったです。
- 僕たちよりもみんな頑張っていると思いました。
- (小学校時代に同級生だった生徒と再会して)成長した姿にビックリしました。久々に会えて嬉しかったです。

(本校高等部生徒)

- 一緒に活動できて楽しかったです。
- 困ったときに声をかけて手伝ってくれて嬉しかったです。

(小学部：交流相手校児童)

- すべり台たくさんすべって楽しかったです。
いろいろなポーズですべるのがおもしろかったです。
(すべり台に関する感想多数)
- (本校児童に向けて)今日はたくさん遊んでくれてありがとう。
- 次は鬼ごっこやゲームなどをして遊んでみたい。
- 交流はとても楽しかったです。私の一番いい思い出になりました。
- 一緒にお絵かきをしたのが、とても楽しかったです。

活動に参加しての感想

